

建物の老朽化について

- フレスコ画の照明。
 - 特殊な蛍光管を使用、現在製造中止
 - LEDに変更すると120万円
- みなと丸の老朽化
 - 木造船の為、朽ちてきている。
 - 下部の青色蛍光灯は現在製造中止
 - 幼児~小学生（1・2年生）には人気
- 北側壁面の塗装
 - 剥落し、その上に汚れが付着
- 電気設備の老朽化
 - およそ寿命が30年。
 - 現在27年目。50万～

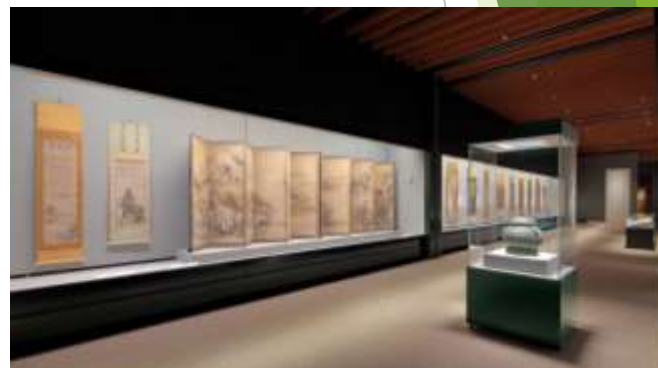


建物の老朽化について②

- ・ 収蔵庫のエアコン
 - 1階のエアコンの老朽化
 - 2階には設置されておらず、収蔵する史料が限定される
- ・ 屋根の瓦
 - 一部がずれ、割れている
- ・ 入口自動扉
 - 反応が悪い
- ・ 中庭
 - 地面の石がはがれてきている

展示に関する課題

- 魚の名前当てスイッチ
→スイッチが一つ破損すると2万円
年間6万円程度
- 展示ケースが少ない、サイズが小さい
→他施設から借りることのできる展示品が
限定される
- はく製の更新、入れ替え
- 「暮らし」の展示（民具など）のあり方
- 漁法、水産業に関する展示のあり方



その他の課題

- 授乳室がない
- 会議室、研修室等がない
- 音響設備が古い
 - 現在は開館当時あったモニターのスピーカーを使用している
 - 講演会は行えるが、演奏等は音質が悪い
- 映像設備がない
 - プロジェクターとスクリーンを現在使用
 - 漁法の展示方法にも取り入れられないか
- にぎわい作り（イベント等の充実）
- 関係機関との連携
- 利用者が使用可能なネット環境がない

